

春のスポーツキャンプ
— IN —

MIYAKONOJO

高城運動公園では、サッカーJリーグJ2のツエーゲン金沢が通算8回目、J1所属のFC東京が6年ぶり11回目のキャンプを1月から2月にかけて行いました。

ツエーゲン金沢は合計23日間の長期にわたり一次キャンプと三次キャンプを本市で行い、開幕直前の準備を念入りに行いました。

また、2022年カタールワールドカップW杯で活躍した長友佑都選手を擁するFC東京がキャンプに参加。3年ぶりに有観客で行われたキャンプは大勢の観客でにぎわいました。

読売巨人軍が、1974年以来、49年ぶりとなるファーム春季キャンプを高城運動公園で行いました。

また、本市出身で中日ドラゴンズの柳裕也選手をはじめ、本年3月に開幕するWBCに出場予定の福岡ソフトバンクホークスの周東佑京選手らが、都城運動公園と高城運動公園でそれぞれ自主トレーニングを行いました。

※5～7ページは、読売巨人軍、ツエーゲン金沢、FC東京、その他関係者の皆様に撮影協力をいただきました

◎問い合わせ

スポーツ政策課 ☎ 23-9546

都城スポーツコミッション ☎ 36-8420

読売巨人軍

がさしま 尚樹選手
な お き

